



## 10月1日(木)から12月末まで インフルエンザ予防接種費用を助成します

健康・保険課 保健予防係 ☎(232)4912

### 優先的な接種対象者への呼びかけ

国では、ハイリスクな高齢者や乳児、妊婦などが予防接種を受けられるように段階的に接種するよう呼びかけています。円滑な接種へご協力ください。

#### 優先的な接種対象者と接種時期

① 65歳以上の(定期接種対象者)  
10月1日(木)以降

② 医療従事者、65歳未満の基礎疾患を有する人、妊婦、乳幼児、小学校低学年(2年生)までの人  
10月26日(月)以降

※対象の人以外も10月26日以降に接種できます

※示されている日程はあくまで目安であり、前後があっても接種を妨げるものではありません。

### 感染防止徹底のお願い

身体的距離の確保、マスクの着用、手洗いの徹底をお願いします。

### 自己負担額について

町では接種費用の一部を自己負担

していただいておりますが、今年度の自己負担額は左表のとおりです。

### インフルエンザ予防接種の受け方

接種期間 10月1日(木)~12月末(開始日は各医療機関にご確認ください)

対象年齢 1歳以上

年齢	回数(間隔)	自己負担額(1回につき)
1歳以上13歳未満	2回(2~4週間)	1,900円
13歳以上65歳未満	1回	1,400円
65歳以上	1回	

\*生活保護受給者、中国残留邦人等に対する支援給付受給者は、「生活保護証明書」を医療機関へ提出または「中国残留邦人等に対する支援給付本人確認証」を医療機関へ提示していただくと自己負担額が免除されます。

#### 医療機関に持参するもの

- 保険証、免許証など住所が確認できるもの
- 母子健康手帳(13歳未満は必ず持参してください)

### インフルエンザ予防接種指定医療機関(医療機関への電話予約が必要です)

\*医療機関の都合により、接種日時や対象者が限定される場合がありますのでご了承ください。

医療機関		電話番号	医療機関		電話番号
町内	熊本リハビリテーション病院	☎(232)3111	大津町	なみかわ小児科	☎(293)1163
	東熊本第二病院	☎(232)3939		さとう医院	☎(293)2550
	菊陽台病院	☎(232)1191		ふくだ医院	☎(293)2771
	熊本セントラル病院	☎(285)5650		宮本内科医院	☎(293)1700
	本多内科胃腸科医院	☎(232)2021		しばた内科クリニック	☎(293)2050
	ふじおか内科	☎(232)7550	合志市	みやの小児科	☎(248)5800
	菊陽中部クリニック	☎(232)1566		いげざわこどもクリニック	☎(242)6633
	よしもと小児科	☎(233)2520		まつもとこどもクリニック	☎(338)8960
	矢野医院	☎(232)5266		Leeこどもクリニック	☎(215)5980
	てらしま小児科医院	☎(232)5151		ちとせ循環器内科	☎(273)7227
河野内科クリニック	☎(233)1717	熊本市	えがみ小児科	☎(339)0331	
菊陽あきたクリニック	☎(232)8333		上原胃腸科外科小児科クリニック	☎(337)3884	
武蔵しもむら医院	☎(339)7561		西村クリニック	☎(337)6600	
たぶち内科循環器科	☎(233)3588		三嶋内科	☎(339)6000	
光の森脳神経外科内科	☎(232)7711		なかむらファミリークリニック	☎(339)1711	
いけだ泌尿器科・内科	☎(233)1000		山城外科胃腸科	☎(338)2676	
竹長小児科内科医院	☎(232)1110		みねとまクリニック	☎(337)3370	
つくれクリニック	☎(285)3335		清藤クリニック	☎(223)5373	
			大林新地クリニック	☎(386)3337	
			武蔵ヶ丘病院	☎(339)1161	

\*上記以外にも合志市、大津町、菊池市に指定医療機関があります。詳しくは町ホームページをご覧ください。  
\*65歳未満の人で、指定医療機関以外で接種する場合は、全額自己負担となりますのでご注意ください。  
\*65歳以上の人で、指定医療機関以外で接種する場合は、事前に申請手続きが必要です。申請をせずに接種した場合は、全額自己負担となります。詳しくはお問い合わせください。



## 10月1日(木)から ロタウイルス感染症予防接種が定期接種となります

健康・保険課 保健予防係 ☎(232)4912

ロタウイルス感染症(ロタウイルス胃腸炎)は、感染力が強く、激しい下痢や嘔吐を引き起こす感染症です。乳幼児に多く起こり、脱水を起こしやすく、まれに脳や腎臓などに影響を及ぼすことがあります。予防接種で重症化を防ぐことができます。10月1日(木)からロタウイルス感染症予防接種は町が実施する定期接種となりました。下表のスケジュールを確認して対象者は接種してください。

#### 対象者

令和2年8月1日以後に生まれた人

※9月30日までの接種は任意接種(全額自己負担)となります。

※任意接種で受けたことがある人は、残りの回数が定期接種の対象となります。

#### 自己負担額 無料

#### 接種場所

指定医療機関  
町ホームページで  
ご確認ください。



町ホームページ

### 異なる予防接種の間隔が一部変更されます

これまで別の種類のワクチンを接種する時は、一定の間隔を空ける必要がありましたが、一部変更されました。

10月1日(木)から、注射生ワクチン(麻しん・風しん(MR)、水痘、BCGなど)間のみ27日以上空けることとされ、その他のワクチンには制限がなくなりました。

※同じワクチンの間隔は従来どおりとなりますのでご注意ください。

### ロタウイルス感染症予防接種スケジュール

(ワクチンの種類により異なります)

※1回目の標準的なスケジュールは、生後2月~出生14週6日後の間です。(誕生日の翌日を1日として数えます)

ワクチン名	対象者	接種回数	接種方法
ロタリックス	出生6週0日後~24週0日後	2回	27日以上の間隔をおいて経口投与
ロタテック	出生6週0日後~32週0日後	3回	27日以上の間隔をおいて経口投与

## 県新型コロナウイルス感染症 専用相談窓口にご相談ください

新型コロナウイルス感染症についての専用相談窓口が設置されています。

### こんな時にはまず専用相談窓口へ ご相談ください

- 息苦しさ、強いだるさ、高熱などの強い症状のいずれかがある
- 重症化しやすい人<sup>(※)</sup>で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある
- ※高齢者、糖尿病、呼吸器疾患(COPDなど)、心不全などの基礎疾患がある人や透析を受けている人、免疫抑制剤や抗がん剤などを用いている人(妊婦の人も念のため、高齢者や基礎疾患などのある人と同様)。
- 上記以外の人で発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く(症状が4日以上続く場合は必ずご相談ください。症状には個人差がありますので、強い症状だと思う場合にはすぐに相談してください。解熱剤を飲み続けなければならない人も同様です)



※相談窓口は今後変更となる可能性があります。その場合はホームページなどでお知らせします。

#### 問い合わせ

コールセンター  
☎(300)5909  
(24時間対応)

※電話による相談ができない人は、FAXでの相談も受け付けています。  
県健康危機管理課  
受付時間 午前9時~午後7時  
FAX(383)0607